

令和5年度 芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	音楽Ⅱ Tutti+ トウッティ プラス (教育出版)						
副教材等	なし						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・音楽Ⅰで身に付けた音楽的基礎能力を土台にさらに個人の演奏能力を高め、音楽をより深く知り、味わってもらいたいです。
- ・音楽Ⅱの学習では、選択者のメンバーによるグループ演奏を中心に行います。何故その音が必要なのかなど音楽の仕組みをより深く知り、音楽Ⅰで身に付けた音楽的能力を応用し、みんなで音楽を創っていきましょう。その中で、協調性を養い、友達と音楽を創り上げていく喜びを体験してもらいたいです。
- ・高校の音楽の授業が、みなさんが生涯ずっと音楽を愛好し続けていくきっかけになればと思います。

2 学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるように、音楽文化についての理解を深める。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	音楽を形づくっている要素を知覚し音色や音表現との関わりについて理解している。 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けている。	音楽を形づくっている要素の働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わい、創意工夫している。	音楽や音楽文化に関心を持ち、資質・能力を歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習活動の中で主体的に身に付け、発揮しようとし、振り返って考察を深めようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和4年度以降入学生用

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1 学期	音楽のしくみ・伴奏の基礎について学ぼう 器楽の奏法を工夫して音楽を作ろう。	【器楽】 残酷な天使のテーゼ 器楽曲 2重奏	a: 音楽を形づくっている要素を知覚し音色や音表現との関わりについて理解している。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身に付けている。 b: 音楽を形づくっている要素の働きを感じしながら、歌唱の音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。楽曲を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わい、創意工夫している。 c: 音楽や音楽文化に関心を持ち、資質・能力を歌唱の学習活動の中で主体的に身に付け、発揮しようとし、振り返って考察を深めようとしている。	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取
		音階 音階上の三和音	a: 音楽を形づくっている要素を知覚し音色や音表現との関わりについて理解している。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身に付けている。	観 察 ワークシート 演奏の聴取		
2 学期	バンドアンサンブルに挑戦しよう	自由選択曲 アンサンブルの編曲法 音楽を形づくっている要素とお互いの働きをよく理解して編曲、演奏する。	a: 音楽を形づくっている要素を知覚し音色や音表現との関わりについて理解している。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身に付けている。 b: 音楽を形づくっている要素の働きを感じながら、歌唱の音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。楽曲を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わい、創意工夫している。 c: 音楽や音楽文化に関心を持ち、資質・能力を歌唱の学習活動の中で主体的に身に付け、発揮しようとし、振り返って考察を深めようとしている。	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取
		鑑賞 六段の調べ 初段	b: :音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと甘受したこととの関わりについて考えているか。		観 察 ワークシート 演奏の聴取	
3 学期	う 箏曲に親しもう					

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度